

マリレジャー安全レポート

第43号(平成21年2月)

第七管区海上保安本部
マリレジャー安全推進室
TEL 093-321-2931
E-mail:kyuunan7-m8ev@kaiho.mlit.go.jp



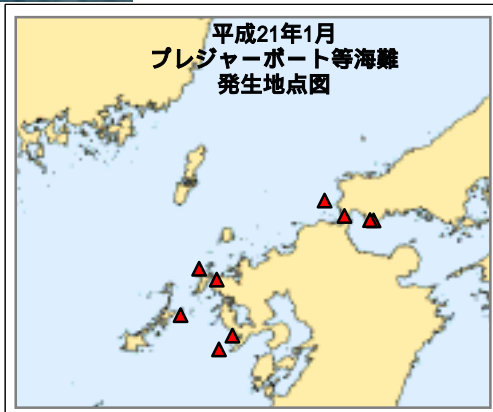
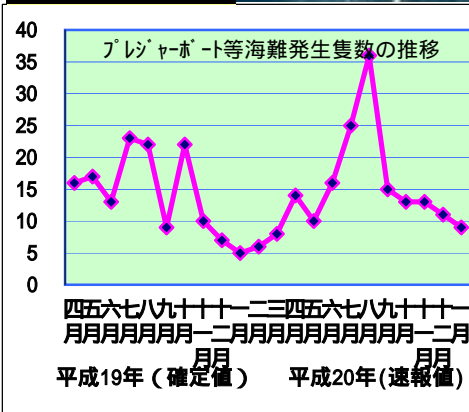
機器の取り扱いを十分把握して出港しましょう!

Aさん(事故者、25歳)は友人からミニボートを借りて、1月2日午後1時10分頃から平戸市生月島元浦漁港を出港、遊漁を楽しんでいました。その後、場所を移動するために機関を起動しようとしたのですが起動せず、原因も分からないことからオールを漕いで帰港を試みましたが、しかしながら折からの風浪、潮流で沖へ流され続けたため、同乗者が携帯電話で118番通報し救助を要請しました。通報を受け午後2時50分に到着した巡視艇が、乗船者を救助し、ミニボートを元浦漁港まで曳航救助しました。その後陸揚げしたミニボートを巡視艇の職員が調査すると**キルスイッチ**が外れていることがわかり、同スイッチを取り付けたところ正常に起動しました。

平成21年1月 プレジャーボート等 海難発生隻数	
合計	9隻
衝突	2
乗揚	3
転覆	0
浸水	0
推進器障害	0
舵障害	0
機関故障	2
火災	0
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	1
安全阻害	0
その他	1



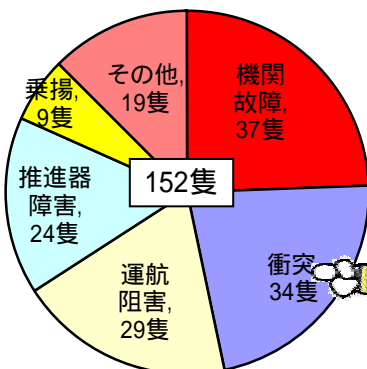
～事故からの教訓～
長さ3m未満で、推進機関の出力が1.5KW未満のミニボートのうち、「プロペラによる人の身体の傷害を防止する構造を有するもの」は海技免許や船検は不要です。船検は必要ありませんが、ミニボートで海に出る場合は、船外機等の構造を十分理解し、**取り扱いに注意**して出港してください。



平成20年のプレジャーボート海難の発生状況(速報)

平成20年の海難発生状況の速報が取りまとめられました。
20年のプレジャーボート海難の総数は152隻で、昨年の150隻から若干増加しました。
海難種類別で見ると、機関故障、衝突、運航阻害が上位となっています。

海難種類別グラフ



海難原因の多くは、
見張り不十分、操船不適切【衝突、乗揚げ】
取扱い不注意、整備不良【機関故障、運航阻害】
など、ヒューマンエラーによるものです。
基本をおろそかにせず、(だろー運航)でなく
(かもしれないう運航)をお願いします。

運航阻害とは、バッテリー上がり、燃料切れなど。
その他とは、浸水・転覆・舵障害・火災など、発生隻数が少ないものを集合したものです。

旧暦を使って潮汐推算

海の近くで暮らす人は、経験的に旧暦と潮汐が関係していることを知っています。昔から暦には潮の干満について書かれており、江戸時代にも潮汐表はあったわけです。昔の人たちは、どのように潮の干満時刻を知ったのでしょうか？

平均高潮間隔と旧暦

ある日の満潮時刻は、月の出や月の入、もしくは月が真南に昇る(正中)時刻との関係から見積もられてきました。月が真南(その地の子午線上に来たとき)から満潮になるまでの時間はその日ごとに多少変化しますが、ほぼ一定の時間となります。航海などで使われる用語ではこれを「平均高潮間隔」といい、海域や港ごとに各地の「平均高潮間隔」があります。

旧暦の日付はその日の月齢に関係があります。朔(新月)の瞬間を含む日が旧暦の月始め(1日、朔日)、望(満月)は十五夜です。(注:月の満ち欠けの速度が一定にはならないので、望の瞬間の月齢は13.8から15.8の間で変動します)旧暦の15日(満月の日)には、月が真夜中に真南を通過します。その次の日に月が真南に来る時刻は約50分ずつ遅れるので、旧暦16日は0時50分、旧暦17日は1時40分と見積もれます。

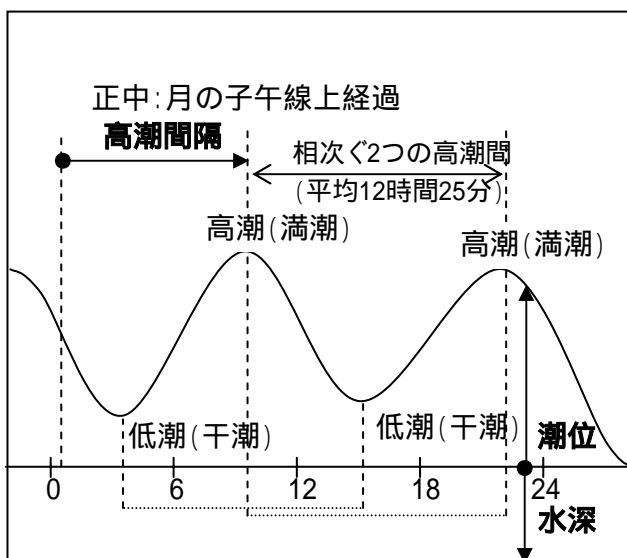
旧暦15日の満潮時刻は何時になる？

七管区管内では、月が南に来る時刻は0時20分頃になります。(深夜0時に真南に見えるのは兵庫県明石市:東経135度)

では、博多港で考えてみましょう。博多港の平均高潮間隔は9時間34分です。月が南に来るまでの20分を加えると、満潮は翌朝の10時頃(9時54分)になります。満潮から満潮までの時間は、平均12時間50分ですので次の満潮は22時45分頃になります。各地(港)の満潮時刻は、各地の平均高潮間隔を参照して計算できます。

潮位の大小は、現代でも一般に使われる大潮、小潮で判断していました。大潮は、新月・満月の前後3日、小潮は半月(旧暦7日、21日)の頃、その間が中潮です。小潮を過ぎた旧暦10日、25日頃は潮差が小さく、相次ぐ2つの高潮間隔も長いため「長潮」と呼ばれることもあります。

海図の中に描かれている港の平均の大潮や小潮の潮位が表などに記載されていますので、参考になります。



【各地(港)の平均高潮間隔】

関門海峡(東口)8時間50分、(西口)9時間50分、唐津:9時間22分、厳原:8時間42分、勝本9時間12分、平戸:8時間41分、佐世保:8時間18分、長崎:7時間55分、福江:7時間58分、大分:8時間24分、仙崎:10時間36分、萩:10時間56分

* 旧暦15日からの日数 × 50分 + 各地の平均高潮間隔 + 20分後に満潮となります。

